

令和7年度 [1]年[音楽]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	音楽活動を体験することを通して、音楽への興味・関心を養い、音楽を愛好する心情を育てる。 音楽に対する感性を豊かにし、表現する力と広く親しんでいこうとする態度を身につける。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学びに取り組む態度
	・曲想と音楽の構造などとの関わり及び 音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするた めに必要な技能を身に付け、歌唱、 器楽、創作で表している。	・音楽を形づくっている要素やそれらの関連 を知覚し、音楽の特徴や雰囲気を感じる ことができる。 ・音楽活動を通して知覚したことと感受した ことの関わりについて考え、想いを持って表 現したり、音楽のよさや美しさを味わって聴 いたりすることができる。	・音や音楽、音楽文化に親しむことができる よう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働 的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとして いる。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4月	発声練習 白子中学校校歌	・姿勢に気をつけて、恥ずかしがらずに大きな声で歌えるようにする。
	5月	「We'll Find The Way」 「その先へ」「朝の風に」	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、 それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。
	6月	「主人は冷たい土の中に」 鑑賞曲「春」	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に 対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽の良さや美しさを 味わって聴く。
	7月	合唱コンクールにむけて 課題曲の練習	・多様な合唱曲に触れ、それぞれの曲が持つ曲想や雰囲気を感じ取る。 ・曲にふさわしい発声方法や、表現方法を試行錯誤しながら表現する。 ・それぞれの声部を正しい音程で歌う。
二 学 期	9月	各クラスの合唱曲	・パートリーダーを中心に自主的に練習し、声部の役割を意識して、全体のバラン スや響きを考えて歌い、音楽を合わせることの楽しさや素晴らしさ、を感じ取る。
	10月		・曲想と音楽の構造や歌詞の内容や、曲の背景との関わりについて理解し、曲にふ さわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。
	11月	「浜辺の歌」	・日本の歌のよさや美しさを感じ取って、曲想と音楽の構造や歌詞の内と の関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して 歌う。
	12月	鑑賞曲「魔王」 「エーデルワイス」	・曲想と音楽の構造との関わりを理解して、曲や演奏に対する評価とその根拠につ いて自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・ミュージカルについて知り、発音に気を付けて英語で歌う。
三 学 期	1月	和楽器に親しもう 鑑賞曲「六段の調べ」	・和太鼓、箏等を用いて和楽器に親しみ、演奏に対する評価とその根拠を考え、音 楽の良さや美しさを味わって聴く。
	2月	「赤とんぼ」	・日本歌曲の歌詞や旋律の美しさを感じ取り、情景を思い浮かべながら歌う。
	3月	来年度課題曲導入	・声部の役割をさらに感じ取り、全体の響きに気をつけて合唱できる能力を育て る。
評 価 方 法		知識・技能	授業の様子、ワークシート、テスト
		思考・判断・表現	授業の様子、グループ学習、実技テスト、発表
		主体的に学習に取り組む姿	授業の様子、振り返りシート

令和7年度 [2]年[音楽]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	音楽活動を体験することを通して、音楽への興味・関心を養い、音楽を愛好する心情を育てる。 音楽に対する感性を豊かにし、表現する力と広く親しんでいこうとする態度を身につける。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学びに取り組む態度
	・曲想と音楽の構造や背景などの関わりや、音楽の多様性について理解することができる。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱・器楽・創作で表現することができる。	・音楽を形づくっている要素やそれらの関連を知覚し、音楽の特徴や雰囲気を感じ取ることができる。 ・音楽活動を通して知覚したことと感受したことの関わりについて考え、想いを持って表現したり、音楽のよさや美しさを味わって聴いたりすることができる。	・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4 月	「翼をください」	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。 ・歌詞の内容を理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。 ・曲想や音楽の構造との関りについて理解し、演奏に対する評価とその根拠を考え、音楽の良さや美しさを味わって聴く。 ・多様な合唱曲に触れ、それぞれの曲が持つ曲想や雰囲気を感じ取る。 ・曲にふさわしい発声方法や、表現方法を試行錯誤しながら表現する。
	5 月	「メッセージ」	
	6 月	「夏の思い出」	
	7 月	鑑賞曲「フーガ短調」 合唱コンクールにむけて 課題曲・自由曲候補曲の練習	
二 学 期	9 月	各クラスの合唱曲	・パートリーダーを中心に自主的に練習し、声部の役割を意識して、全体のバランスや響きを考えて歌い、音楽を合わせることの楽しさや素晴らしさや、難しさを感じ取る。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容や、曲の背景との関わりについて理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。 ・曲想や音楽の構造との関りについて理解し、演奏に対する評価とその根拠を考え、音楽の良さや美しさを味わって聴く。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容や、曲の背景との関わりについて理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関りについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴く。
	10 月		
	11 月	「サンタルチア」	
	12 月	「交響曲第5番ハ短調」 「荒城の月」	
三 学 期	1 月	歌劇「アイダ」	・曲想と音楽の構造との関りについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴く。 ・歌詞の内容を理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う ・多様な合唱曲に触れ、それぞれの曲が持つ曲想や雰囲気を感じ取る。
	2 月	歌舞伎「勅進帳」 来年度課題曲導入	
	3 月	来年度課題曲導入	
評 価 方 法		知識・技能	授業の様子、ワークシート、テスト
		思考・判断・表現	授業の様子、グループ学習、実技テスト、発表
		主体的に学習に取り組む姿	授業の様子、振り返りシート

令和7年度 [3]年[音楽]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	音楽活動を体験することを通して、音楽への興味・関心を養い、音楽を愛好する心情を育てる。 音楽に対する感性を豊かにし、表現する力と広く親しんでいこうとする態度を身につける。		
観点別 目 標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学びに取り組む態度
	・曲想と音楽の構造や背景などの関わりや、音楽の多様性について理解することができる。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱・器楽・創作で表現することができる。	・音楽を形づくっている要素やそれらの関連を知覚し、音楽の特徴や雰囲気を感じ取ることができる。 ・音楽活動を通して知覚したことと感受したことの関わりについて考え、想いを持って表現したり、音楽のよさや美しさを味わって聴いたりすることができる。	・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4 月	「花」	・歌詞の内容を理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う
	5 月	「ラバースコンチェルト」 合唱曲(未定)	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容や、曲の背景との関わりについて理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。
	6 月	「ボレロ」 創作活動	・声の音色や響き曲種に応じた発声との関わりを理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。
	7 月	合唱コンクールにむけて 自由曲候補曲の練習	・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・多様な合唱曲に触れ、それぞれの曲が持つ曲想や雰囲気を感じ取る。 ・曲にふさわしい発声方法や、表現方法を試行錯誤しながら表現する。
二 学 期	9 月	各クラスの合唱曲	・パートリーダーを中心に自主的に練習し、声部の役割を意識して、全体のバランスや響きを考えて歌い、音楽を合わせることの楽しさや素晴らしさや、難しさを感じ取る。
	10 月	「帰れソレントへ」 各クラスの合唱曲	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容や、曲の背景との関わりについて理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。
	11 月	日本の伝統音楽	・我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽の良さや美しさを味わって鑑賞する。
	12 月	卒業式の歌	・曲にふさわしい発声方法や、表現方法を試行錯誤しながら表現する。
三 学 期	1 月	「ポピュラー音楽」	・ポピュラー音楽の持つリズムや、そのリズムから感じ取ることができる雰囲気を味わい、生活や社会における音楽の意味や役割について考える。
	2 月	卒業式の歌 校歌	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容や、曲の背景との関わりについて理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。
	3 月	国歌	
評 価 方 法		知識・技能	授業の様子、ワークシート、定期テスト
		思考・判断・表現	授業の様子、グループ学習、実技テスト、発表
		主体的に学習に取り組む姿	授業の様子、振り返りシート

学習のしかた

《 授業中 》

- ・授業に集中して、話をよく聞き参加しましょう。
- ・一人ひとりの声を大切に共に認め合い、気持ちをこめて積極的に表現しましょう。
- ・みんなと音楽をする楽しさや喜び、ハーモニーの美しさを味わいましょう。
- ・鑑賞においては楽曲の良さや、作曲者の想いや意図を味わいながら聴きましょう。
- ・授業準備物を忘れないようにしましょう。

《 家庭学習 》

- ・表現活動においては、自信を持ってできるように、くり返し練習を行いましょう。
- ・鑑賞においては日常生活の中で再度鑑賞をして、楽曲背景、作曲者の思いなど、興味や関心を持ちましょう。

《 テスト勉強 》

- ・合唱曲は、自分のパートの音程や歌詞を理解し、歌いましょう。
- ・合唱曲の作詞・作曲者・歌詞を覚えましょう。
- ・学習した曲に出てくる音楽記号を調べて覚えましょう。
- ・鑑賞曲は、楽曲について・作曲者・時代背景等を覚えましょう。
- ・授業で配付されたプリントや楽譜を見直しましょう。